

2022年9月29日

第73回 日本商業学会全国研究大会 運営方針

第73回全国研究大会プログラム委員会
第73回全国研究大会準備委員会

全国研究大会開催にあたり、魅力あるものにするために、第73回大会においては、以下の要領で運営することといたします。全国大会を成功させるために、充実した発表・議論が行われますよう、会員の皆様には本大会の趣旨をご理解いただきますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

(1) 第73回大会では、①統一論題、②自由論題、③ドクトラル・セッションの3種類の報告希望者を募ります。

(2) 統一論題、自由論題、ドクトラル・セッションの研究報告を希望される方は、別添の「2023年度日本商業学会全国研究大会報告申込書」(学会HPよりダウンロード可)に必要な事項をご記入の上、2022年11月21日(月)17:00(必着)までに、全国研究大会準備委員会宛(メールアドレス:jsmd73okinawa@gmail.com)にメール添付でお送りください。

なお、メール添付以外の方法で申し込みをご希望の方は、全国研究大会準備委員会までご連絡ください。

(3) 統一論題、自由論題の報告申し込みは、会員のみとしますが、非会員との共同研究報告は可能です。

(4) ドクトラル・セッションは、大学院生が研究報告を行うセッションです。大学院生であれば非会員でも申し込みができます。

(5) 会員の皆様からの積極的な研究報告のエントリーを期待しております。報告要旨(3,000字程度)の提出期限は2023年3月31日(金)ですが、提出期限までに提出されない場合には、報告辞退者とみなされることもありますので、ご注意ください。報告要旨の内容に基づいて「プログラム委員会」および「常任理事会」において審査・承認を行い、最終的に報告者を確定します。

(6) 同じ会員が複数の報告申し込みを提出しても構いませんが、今大会における1人の会員の報告機会(登壇機会)は1回とします。複数の報告希望があった場合に、そのいずれを採択するかは、「プログラム委員会」で決定します。なお、統一論題、自由論題、ドクトラル・セッションの選択については、「プログラム委員会」での審査結果、申込者のご希望とは異なる種別に変更していただく場合があります。その際は予めご了承ください。

(7) 第73回全国研究大会は、現状では「対面形式」における開催を予定しています。新型コロナウイルスの感染拡大状況により、オンライン形式で行う可能性もあります。大会の開催形式についての最終判断は2023年3月末までに会員の皆様にお知らせいたします。

なお、第73回全国大会の準備作業スケジュールは、概ね以下の通りを予定しています。

2022年11月21日(月): 報告申し込み期限(必着)

2023年1月中旬: 報告者採否の決定通知

2023年3月31日(金): 報告要旨の原稿提出期限

4月上旬: 報告者確定、プログラム発送(予定)

4月24日(月): 全国研究大会参加申し込み期限

※申し込みから1週間経過しても「報告申し込み受理連絡」や「採否の決定通知」が2023年1月31日(火)までに届かない場合には、全国研究大会準備委員会(メールアドレス: jsmd73okinawa@gmail.com)までお問い合わせください。

以上、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。